自衛隊体育学校ニュース（30.1.9）

「天皇杯」平成 29 年度全日本レスリング選手権大会

WRESTLING 体育学校 4 階級制覇 井ノ口 天皇杯制す

男子グレコローマン 63kg 級　優勝
井ノ口 崇之（Inokuchi Takayuki）
京都府出身 / 21 歳

執念の逆転劇で観衆を魅了した井ノ口士長

快進撃の井ノ口 逆転勝利！体育学校に旋風を巻き起こす！

12 月 20 日から 23 日までの間、駒沢オリンピック公園総合運動場体育館で「天皇杯」平成 29 年度全日本レスリング選手権大会が行われた。自衛隊体育学校レスリング班から 32 名出場し、男子フリースタイル 65kg 級 高谷大地２等陸曹（本年度採用体育特殊技能者）、男子グレコローマンスタイル 63kg 級 井ノ口崇之陸士長、87kg 級 角雅人３等陸曹、女子フリースタイル 50kg 級 入江ゆき３等陸尉の４名が優勝の栄冠を手にした。

本大会快進撃の井ノ口士長は、学生二冠王者の北岡選手（日本体育大）を準々決勝で撃破。決勝の相手は、全日本学生選手権第３位の松井選手（専修大）。第１ピリオド、松井選手からローリングを３回転決められ 0−7 の劣勢で終了。背水の陣で挑んだ第２ピリオド、相手にがぶられたところから巧みにバックをとり 2-7。そのまま松井選手をローリングして 4-7 と徐々に点差をつめ反撃開始。大歓声を味方に、勢いを増した井ノ口は得意の投げ技を豪快に決め、9−7 の見事な大逆転劇を演出。悲願の初優勝を飾った。試合後井ノ口は、「高校１年からレスリングを始めて以来、各種大会を通じて初めての優勝が国内最高の舞台である天皇杯で素直にうれしい。高校時代の恩師、そして現在のレスリング班の監督・コーチに感謝したい。今後は、日本代表として世界に挑戦していきたい。」と力強く語った。

女子フリースタイル 50kg 級　優勝
入江 ゆき（Irie Yuki）
福岡県出身 / 25 歳

世界王者須崎を追いつめる入江３尉

入江 世界王者須崎を撃破 女子 50kg 制す

準々決勝で、2017 年世界選手権金メダリストの女子レスリング界若手のホープ須崎選手（JOC エリートアカデミー・安部学院高）と対戦。須崎選手の攻撃を巧みなテクニックでかわし、10-0 のテクニカルフォール勝ちを収めた。迎えた決勝では、全日本選抜第２位の卓越したスピードで定評のある五十嵐選手（至学館大）と対戦。両者白熱した試合展開から入江の切れのあるタックルでバックをとり、そのまま相手をローリングして 4-0 で第１ピリオド終了。第 2 ピリオドは五十嵐選手の猛攻に耐え、6-5 で２年ぶり２度目の天皇杯制覇を達成した。

男子グレコローマン 87kg 級　優勝
角 雅人（Sumi Masato）
佐賀県出身 / 23 歳

闘志を燃やし積極果敢に攻める角３曹

進化を遂げた角 絶対王者へ

準決勝で、学生２冠王者の塩川選手（日本体育大）を 10-0 のテクニカルフォール勝ちで圧倒。前回の全日本選抜の雪辱を晴らし決勝進出。迎えた決勝では、体育学校の先輩・岡２尉との同門対決となった。両者激しい組手争いから、角の消極的姿勢により岡が 1 点リード。続く第２ピリオド、今度は岡の消極性により 1-1 の同点。その後、岡の反撃を阻止した角がポイント獲得。2-1 で天皇杯初優勝を飾った。試合後、角は「やっと表彰台の真ん中に立つことができてうれしい。グレコ 87kg 級絶対王者と言われるように練習を重ね、まずは全日本選抜で成果を出し、東京五輪を目指したい。」と今後の抱負を熱く語った。

男子フリースタイル 65kg 級　優勝
高谷 大地（Takatani Daichi）
京都府出身 / 23 歳

繊細なテクニックで相手を支配した高谷２曹

高谷 スランプを脱し復活 天皇杯初制覇

高谷は、天皇杯初優勝。2013 年拓殖大１年で全日本選抜優勝と世界選手権７位の実績があるものの、その後の成績は低迷。今年から自衛隊生活を通じ徹底した自己管理能力・メンタル面の強化を図ってきた。ノーシードで勝ち上がって迎えた決勝、米澤選手（早稲田大）を終始気迫で圧倒。相手に隙を与えない圧巻の試合運びで、11-2 の大差で見事復活の勝利を遂げた。試合後高谷は、最大の理解者であるリオ五輪代表の兄・惣亮選手（フリースタイル 79kg 級）との兄弟優勝の喜びを語るとともに、ロンドン五輪金メダリスト米満達弘１尉らによる指導も大きく勝利につながったとし、「自衛隊体育学校の高谷大地として名前を世に出すことができて本当にうれしい。今後も、世界の大舞台で結果を残せるよう努力を続けたい。」と秘めたる闘志を燃やした。

総合成績（第３位以上）

グレコローマンスタイル

60kg 級 第３位 清水 早伸 ３等陸曹（岐阜県出身）
63kg 級 優 勝 井ノ口崇之 陸 士 長（京都府出身）
72kg 級 第２位 花山 和寛 陸 士 長（愛媛県出身）
87kg 級 第２位 岡 太一 ２等陸尉（鳥取県出身）
87kg 級 優 勝 角 雅人 ３等陸曹（佐賀県出身）
97kg 級 第２位 志喜屋正明 １等陸士（沖縄県出身）

フリースタイル

61kg 級 第３位 船木 拓也 陸 士 長（秋田県出身）
65kg 級 優 勝 高谷 大地 ２等陸曹（京都府出身）
65kg 級 第３位 金城 希龍 陸 士 長（沖縄県出身）
74kg 級 第２位 保坂 健 ２等陸曹（秋田県出身）
86kg 級 第２位 松阪 誠應 ２等陸曹（長崎県出身）
86kg 級 第３位 村山 貴裕 陸 士 長（青森県出身）
97kg 級 第３位 赤熊 猶弥 ３等陸尉（福岡県出身）
125kg 級 第３位 金澤 勝利 ２等陸曹（岩手県出身）
125kg 級 第３位 田中 哲矢 ２等陸曹（鹿児島県出身）

女 子

50kg 級 優 勝 入江 ゆき ３等陸尉（福岡県出身）
62kg 級 第２位 伊藤友莉香 ２等陸曹（大阪府出身）
65kg 級 第３位 今井 海優 ２等陸士（京都府出身）
※集合訓練（第３高射特科大隊 / 姫路）
76kg 級 第３位 阿部 梨乃 ２等陸曹（青森県出身）